

第5回「いけいけチャレンジ！遠賀川」発表会

- 1 日 時 : 平成21年3月7日(土) 13:30~16:00
- 2 場 所 : 遠賀川水辺館(直方市溝掘)
- 3 目 的 : 遠賀川流域の小中学校で学習した内容を発表してもらい、先生・生徒どうしの交流を図ることで、河川環境活動を発展させる。
- 4 参 加 校 : 遠賀川流域の小中学校 7校 約50名
- 5 発表時間 : 質疑応答入れて15分
- 6 後 援 : 福岡県教育委員会
- 7 聴 講 者 : 来賓:7名、一般見学者:15名
- 8 スケジュール

時 間	プ ロ グ ラ ム
12:40	受付(参加校の記念撮影)
13:00	開会挨拶(津森遠賀川河川事務所長、野見山水辺館ゼネラルマネージャー)
13:05	プログラム説明、注意事項の説明
13:10	世界子ども水フォーラムの紹介(YNHC[水辺館を中心に活動する中高生のグループ])
13:15	アイスブレイク(遠賀川流域クイズ)(YNHC[水辺館を中心に活動する中高生のグループ])
13:35	「休憩」



開会の挨拶
津森事務所長・野見山様より



司会・進行
中高生(YNHC)が担当



アイスブレイク(遠賀川流域クイズ)
中高生(YNHC)が担当



アイスブレイク(遠賀川流域クイズ)
中高生(YNHC)が担当

時 間	プ ロ グ ラ ム		
13 : 40	宮若市立 吉川小学校	「大徳川の秘密をさぐろう」	
	嘉麻市立 下山田小学校	「山田川を調べよう」	
	嘉麻市立 宮野小学校	「遠賀川を守れ 発信プロジェクト」	
14 : 30	「休憩」		
14 : 40	直方市立 直方南小学校	「チャレンジ！プランター米作り」	
	水巻町立 伊左座小学校	「母なる遠賀川を調べよう」	
	飯塚市立 二瀬中学校	「建花寺川の水質調査 PartⅢ」	
	福智町立 赤池中学校	「彦山子どもの水辺プロジェクト」	
15 : 45	講評（来賓）		
15 : 50	表彰状・記念品授与（津森遠賀川河川事務所長）		
16 : 00	閉会・春の小川を体験（自由参加）		



吉川小学校の発表風景

学校内を流れる大徳川と遠賀川中流の比較を行った。

- ・ COD パッケージテスト、透視度計の比較により、余り差が無いことが判明
- ・ 結果に疑問を抱いたため、更に大徳川の継続調査を実施
- ・ 大徳川は思ったよりもきれいではなかったが、今後も継続して調査を実施したい

○来賓の講評

・科学的な検証を継続的に実施しており説得力有り



下山田小学校の発表風景

ホタル、サケの飼育、水質浄化剤の活用などを紹介

- ・ ホタルマップを作成し、今と昔の分布を比較
- ・ 成虫を捕獲し、産卵、孵化、幼虫飼育・放流、「校庭にホタルが飛ぶ学校」を目指す
- ・ サケの受精卵を確保し、孵化、稚魚の飼育を経て、山田川に放流
- ・ えひめ AI-2 を作成し、学校で使用。効果はまだ不明

○来賓の講評

・ホタルを大事に育て、継続観察を行った点が良い



宮野小学校の発表風景

ヤマメの孵化、地域で自分たちにできる取り組みを紹介

- ・ ヤマメの孵化、稚魚の飼育、放流までの軌跡
- ・ 「I LOVE 遠賀川」での清掃活動への参加
- ・ 学校でできる取り組み、家庭でできる取り組みについて
- ・ チラシを作成し、活動内容を地域の方々へ情報発信

○来賓の講評

・ヤマメの飼育に成功し、結果もしっかりとっている点が良い
・環境保全が大事であることを認識し、目的がしっかりしている



直方南小の発表風景

プランターを用いた米作り体験の紹介

- ・ 苗しろづくりから田植え、刈取り、籾摺り、精米までの記録
- ・ 田んぼの生き物調査
- ・ リサイクル品による手作りかかし作成・設置
- ・ 空き缶を利用した炊飯体験（災害時対応法の経験）

○来賓の講評

- ・ 米づくりの大変さ伝わる
- ・ 他の植物などにも目を向けている点が良い



伊左座小学校の発表風景

壁新聞、クイズによる活動内容の紹介

- ・ 水質新聞（河川の汚濁原因は人の生活雑用水、水を汚さないための工夫、パケットの結果）
- ・ 歴史新聞（直方まで海だった！、福岡藩による築堤・水防技術）
- ・ 用事新聞（遠賀川で開催される一年間の行事について、河川敷の利用状況について）

○来賓の講評

- ・ 研究の足跡を模造紙で表現しており新鮮



二瀬中学校の発表風景

これまでの建花寺川における活動内容を紹介

- ・ パケット結果より田植えシーズンは若干汚い結果
- ・ PTA、地元との協働による清掃活動
- ・ 川づくり懇談会との協働活動
- ・ サイエンスパートナーシップによる近畿大学との共同研究（水棲生物）の実施
- ・ 水環境フェア 2007 in 四万十川への参加・発表

○来賓の講評

- ・ プレゼン力が高い
- ・ 取り組み内容が多様（大学との協働など）



赤池中の発表風景

「みんなが親しみを持てる彦山川にしよう」をテーマに彦山川子ども水辺プロジェクトを活動中

- ・ 住民のみんなが水辺に親しめるような護岸
- ・ 階段と野外学習ステージの建設
- ・ カヌー乗り場の建設
- ・ 遊歩道（マラソンコース）の敷設

○来賓の講評

- ・ 年間活動（清掃、サケ飼育・放流）を継続している点が良い
- ・ 行政との協働・連携まで活動を進めており、レベル高い